

◎ 新庄市立沼田小学校

## 夢はくくみ、瞳かがやく子ども

本校は、今年度、創立110周年を迎えます。校舎は竣工から48年を経て約半世紀の伝統を感じさせます。401名の全校児童は、この伝統ある学び舎で毎日元気に過ごしています。平成21年に「地球温暖化防止活動環境大臣賞」を受賞以来、環境学習にも力を入れてきました。生活科や理科・総合的な学習の時間に、エネルギーやその利用、そして自分たちの未来の暮らしを考えていく学習を展開します。

校内研究では、『自ら学び、ともに高め合う子どもの育成』～かかわり、つながり、ひびき合う授業の創造～をテーマとして研究を積み重ねています。子どもたちの学び合いが着実に向上していることを実感しながら実践しています。



合唱で始まる全校朝会

さらに歌声響く学校をめざして合唱にも力を入れていきます。毎日歌声が学校中に響きます。その成果を「沼田まつり合唱祭」で披露します。夏休み後には、学年毎の趣向を凝らした発表に向けての練習が始まります。合唱部員は、各種コンクールに向けて登校後の朝の時間や昼休みの時間・放課後に自主的に練習を行っています。

隣接する明倫中学校との連携も盛んで、小中連携したボランティア活動は、6年生が中学生と一緒にいろいろなグループに分かれて公共施設の清掃活動・老人ホーム・保育所等での活動を展開しています。様々な場面で将来への期待と夢を育てています。



老人ホームでの小中ボランティア活動

◎ 白鷹町立荒砥小学校

## 校是「琢磨」の心を大切に

本校には、創立以来の校是「琢磨」があります。今年で創立141年の本校では、知徳を互いに切磋琢磨し、高め合おうという琢磨の心を大切にして、様々な教育活動に取り組んでいます。「琢磨」に由来する「たくまタイム」「たくまっ子見守り隊」「たくまバンド」等も特色ある取り組みの一つです。今年度は、全校生272名・教職員24名が、ひとつになって楽しい学校生活を送っています。

### 地域や自然のよさを学ぶ「紅花学習」

本校で進めている様々な自然体験学習や環境学習のひとつに、3年生が取り組んでいる「紅花学習」があります。これは、白鷹町の歴史・伝統・文化と深い関わりがあり、現在も生産量県内一の「紅花」について学び、紅花や郷土への関心と理解を深めるものです。

4月に種をまき、5月下旬に間引きし、おひたしにして味わい、7月中旬に花



摘みしました。今後は、紅もちを使って紅花染めを行います。紅花の学習を通し、地域や自然のよさを感じながら、いのち輝く子どもに育ってほしいと願っています。

### 子どもたちが輝く「たくまバンド」

5、6年生全員で、金管楽器等を使った演奏や、フラッグによる演技を行う「琢磨バンド」の活動に取り組んでいます。秋の運動会や地区レクリエーション大会等で取り組みの成果を発表し、表現する楽しさと共に、達成感や成就感も味わわせたいと思っています。

演奏を見た保護者や地域の方々から、いつも温かい声援と励ましが響いています。

